

令和4年度12月「学校評価アンケート」の分析「公表資料」

12月に実施した「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。本校が掲げている4つの「めざす生徒像」を実現させるための、具体的な取組についての結果と分析をお知らせいたします。

学校教育目標「豊かな心と向上心にあふれる生徒の育成」の達成に向けて

「めざす生徒像」づくり

【1. 自ら進んで学習する生徒】

・授業の学び合いを通して自分の考えを持つとする生徒

【2. 互いの良さを認め高め合う生徒】

・互いの良いところを見つけ伝え合うことのできる生徒

【3. 心と体を鍛える生徒】

・自律清掃で、自分の心を磨いている生徒

【4. ふるさとに誇りを持つ生徒】

・地域に誇りを持つ生徒



【1. 自ら進んで学習する生徒】

(質問5)「授業では自ら進んで課題に取り組んでいる。」

「よくあてはまる」11%、「あてはまる」83% 合計94% (生徒)

(質問6)「授業での学び合いを通して自分の考えを持つとしている。」

「よくあてはまる」25%、「あてはまる」72% 合計97% (生徒)

「授業では自ら進んで課題に取り組んでいる」については7月の90%より4%上昇しています。しかし、内訳を見ると「よくあてはまる」と回答している生徒が26%から11%と大幅に減少しています。また、「授業での学び合いを通して自分の考えを持つとしている」においても7月の96%と変わらず、「よくあてはまる」と回答している生徒は28%から25%と3%減少しました。今後も学びがいのある学習課題の設定を図り、思考ツールやGIGA端末を有効に活用するなどし、全員が自分の考えを表現する授業づくりに努めていきます。

(質問8)「学んだことをふり返ったり(復習)次の授業を見通した勉強(予習)を家で勉強している」

「よくあてはまる」19%、「あてはまる」60% 合計79% (生徒)

家庭学習については、7月の87%と比較すると79%と8%の減少となりました。学んだことをふり返ったり(復習)、次の授業を見通した勉強(予習)を自分で行うことが、様々な課題解決に必要な力であり、学びに向かう人間力につながるものと考えられます。今後も「ガリガリノート」(自主学習ノート)の終了冊数に応じて段位認定し、励まし誉める機会を持っていきます。また、学習内容の質の向上を図るために、学級担任だけでなく、教科担任からも学習方法を示していきます。

【2. 互いの良さを認め高め合う生徒】

(質問11)「友達の良い行いや長所を見つけることができる」

「よくあてはまる」34%、「あてはまる」64% 合計98% (生徒)

(質問12)「友達に対して、思いやりの心で行動している」

「よくあてはまる」32%、「あてはまる」62% 合計94% (生徒), 99% (保護者)

生徒同士が良いところを見つけて名前やその行為を書く「とりごえもの羽」が定着してきており、他の人の良い行いを見つけようとする生徒の意識が高くなっていることがうかがえます。生徒会でも強化週間を設けて他学年の良さを見つけたり、クラス全員の名前が書かれるような取組を行ったことも良い影響となっています。今後も自尊感情を育むとともに他者への思いやりが自然と生まれるような場面を設けていく取組をしていきます。

【3. 心と体を鍛える生徒】

(質問15)「自律清掃（無言、見つけ）を意識して清掃に取り組んでいる。」

「よくあてはまる」34%、「あてはまる」60% 合計94% (生徒)

「よくあてはまる」生徒は7月の38%から34%と減少しています。「あてはまる」と合わせると94%となり7月と変わらない結果でした。生徒たちの様子を見る限りは清掃活動への取り組みは大変良好です。また、生徒たち自身で清掃にどのように取り組んだらいいのかを考える時間を設けたり、他学年と一緒に活動する期間を設けたりもしました。今後も高い意識を持って清掃に取り組むとともに、しっかり清掃に取り組んでいることを教師側も評価するようにしていきたい。

【4. ふるさとに誇りを持つ生徒】

(質問16)「地域に関心を持ち、その良さを理解している。」

「よくあてはまる」28%、「あてはまる」57% 合計85% (生徒)

(質問17)「地域に貢献したいと考えている。」

「よくあてはまる」23%、「あてはまる」49% 合計72% (保護者)

「地域に関心を持ち、その良さを理解している」については7月の89%から4%減少しています。「地域に貢献したいと考えている」についても7月の79%から72%と7%減少しました。ジオパーク学習を通して地域の良さを実感できたと思われます。しかし、コロナ禍において数々の地域行事の中止から地域との繋がりが薄れてきているのかもしれませんが。今後も地域との繋がりを意識し、地域人材を積極的に活用するとともに地域行事に積極的に参加していくようにして愛郷心を育んでいきたいと思えます。

※2月14日に学校関係者評価委員会を開催し、前期と同様に本校が取り組んでいることに対する激励や広い視野から長期的な視点でのアドバイスをいただいたりすることができました。委員会に参加された方々のご意見を参考に学校教育目標の実現に向けた教育実践を図れるよう努めていきたいと思えます。